

通・仙崎小学校の児童が見学に訪れました！

○令和4年11月24日、通小学校と仙崎小学校の5年生52名が当センターへ見学に訪れましたので、お知らせします。



○まずは通小学校の体育館内で「長門市の漁業について」と、これから見学する「水産研究センターの役割と業務内容について」、事前に勉強しました。

○バスで当センターへ移動後、センター内で飼育しているシロアマダイ、キジハタ、ムラサキウニなどの施設を見学し、研究の取り組み内容の説明を受けました。



柿並技師からムラサキウニの説明を受ける児童たち



阿武専門研究員からシロアマダイの説明を受ける児童たち

○長門市の沿岸で普通に見られる海洋生物をタッチングプール形式にしてみました。児童は、これが一番楽しかったようです。



恐る恐るキジハタを触ろうとする児童



さすがにガンガゼは触れません！

○今回の社会見学で、地元長門市には様々な漁業が営まれており、漁業者や市場の職員、仲買人、水産加工業者など水産業に携わる人たちのおかげで、私たちは新鮮でおいしい、多種多様な水産物を食べることができるということ、また、少しでもそのお役に立てるよう水産研究センターの연구원や船員等の職員が日夜業務を行っていることを知ってもらえたら幸いです。

(企画情報室)